

子ども会壁新聞制作ガイド



福井県子ども会育成連合会

1

地域の良さを発信しよう 🎵 個性を伸ばそう 🎵

今、住んでいる地域の良
さって何？

近所にはどんな人が住んでる？

地域の名人、達人って知ってる？

地域の仲間といっしょに
ものづくりしよう！

プレゼン能
力も伸ばせ
るよ！



2

参加（さんか）できるのは…

子ども会に入っている小学生

① 高学年の部（4～6年生）

② 低学年の部（1～3年生）

<例> 小学6年生1名と1年生2名の場合は、
高学年の部になります。

3

応募（おうぼ）のしかた

【出品】

(1) 県へ出品（しゅっぴん）するときは、
各市町子ども会でまとめてください。

(2) 作品はことし制作（せいさく）したもの。

(3) **参加票（さんかひょう）をつける**こと。

4

制作（せいさく）についてのルール①

【内容】 **子ども会や地域（ちいき）に関係あるもの。**

【表現】（1）平面作品で**手書き**。（ボールペンやマジックなど）

※絵具、墨汁（ぼくじゅう）、

絵や写真、切り抜きなどもOK.

（2）「新聞名」「子ども会名」

「制作した人の名前と学年」を書くこと。

（3）**グループ（3人～6人）で共同制作**する。

5

制作についてのルール②

【用紙】

（1）用紙の大きさ **54cm×38cm**（四つ切り画用紙）

（2）たて、よこ、縦書き、横書きなど・・・自由

※写真や絵などは、はがれやすいので**しっかりと**はること。

6

審査（しんさ）のポイント(^^♪

①内容（ないよう）を工夫（くふう）してあるか。

②楽しくわかりやすい書き方になっているか。

③見た目にきれいな仕上がりか。

④子ども会や地域（ちいき）のようすを

うまくあらわしているか。

7

表彰（ひょうしょう）

高学年の部

特別賞（県子ども会行事で表彰）

最優秀賞

優秀賞

努力賞

低学年の部

優秀賞

奨励賞



8

作ってみよう 何から始める？ 1・2・3

1. グループをつくる (1グループ3～6人まで)。
2. 町内や地域 (ちいき) の話題(わだい) やニュースを集める。・・・取材はおとなと一緒に！
3. 取材 (しゅざい) に行く。
おとなの人 (家ぞくや子ども会) といっしょに。

9

9

作ってみよう 何から始める？ 4・5・6・7・8

4. 何を載(の) せるか決める。
取材したこと・ニュース・お知らせ・マンガなど
5. 新聞の名前を決める。
6. 用紙の使い方を決める。…タテ？ヨコ？
7. レイアウト (わりつけ) する。
…どの記事をどこにおくか。
8. 役わりを決める …だれが何を書く？
みんなで書くのはどこ？

10

10

紙面に**かならず**入れるもの

- **新聞名** …内容と関連した楽しいなまえを
- **市町名** …住んでいる市町が分かるように
- **子ども会名**
- **制作した人全員の学年と名前**

11

11

記事はどんなものが良い？

楽しい！

おもしろい！

きれい！

びっくり！

おいしそう～！

めずらしい！

ふっしぎ～？

わかりやすいマンガ

歴史(れきし)を感じるぞ！

これはよい記録だ！

こんな気持ちになったことならなんでも！！

12

12

題字は新聞の顔

『題字』・・・新聞の名前

『題字』・・・たてなが（縦長）で右上が多い。

きまりは特にない。

★**全体のバランスが大事**(☉>∪<●)

13

13

ちゃんと読んでもらうために 1

読みやすく「み力」のある壁新聞にしあげよう！

そのための6個の試練 ★1～★6とは

★1. わかりやすい文章にしよう。

いつ、どこで、だれが、何を、なぜ、どのように（5W1H）

★2. 「見出し」を工夫しよう！

見出しのことは、色、大きさで読者を引きつけよう



14

14

見出しのコツ ①▶②▶③▶④

①ひとめで、どんな記事か予想（よそう）できる。

②見出しの大きさに、記事の大切さがわかる。

③見出しのことは・・・

「おやっ？」と思わせる ▶▶▶ 記事へ

「アッ！」と思わせる ▶▶▶ 記事へ

④見た目でも引きつけるものにしよう。

15

15

ちゃんと読んでもらうために 2

★3. 段組みの横線(ケイ)を入れて読みやすくしよう。

★4. 調べたことを表やグラフで表そう。

写真もいいね



16

16

ちゃんと読んでもらうために 3

★5. 色をうまく使おう。

- ・紙の色は？ 見出しの色は？
- ・色がついた紙に記事を書く場合は…

たとえば「青地に黒文字」は読みづらいよ。

こどもかい

こどもかい

★6. 文字のレタリングを意識しよう。

みほん みほん みほん みほん

文字のレタリングはむずかしいけれど

目立つし、印象（いんしょう）もぐっと良くなりますよ。

17

17

ここからは上級編です

①新聞記事の仕組み

②人の目の動き

から壁新聞作りを考えます

理解を深め できそうなことから やってみよう

18

18

もっともっと読んでもらうために 1

①『見出し』を読む…見出しの工夫で新聞を3回読ませる!?

読み手をひきつける工夫とは 「使う言葉」・「色」・「字の大きさ」

⇒②『リード』を読む…前文（まえぶん）ともいう。

記事の内容を短くまとめたもので大切

トップ記事には使ってみよう。

⇒⇒③『本文』を読む

リードの内容をくわしく書いたもの。



…ここまで読んだら大成功!

19

19

実は、5年生で学習するよ

新聞記事は
始めに

(1)伝えたいことを短く「見出し」で示し

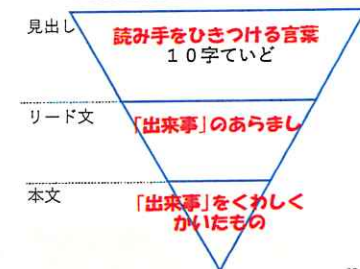
次に

(2)リード文で記事のあらましを知らせ

最後に

(3)くわしく出来事を伝える

という構成(作り方)になっています。



20

20

もっともっと読んでもらうために 2

「かこみ」とは
記事をケイ線でかこんで独立させる工夫のこと

「かこみ」使うと

- ・ 記事が目立ようになる
- つまり
- ・ 引き立ちやすく
(目につきやすく) なる

ただ線でかこむのではなく、
バスの形の「かこみ」が面白いね。



21

21

もっともっと読んでもらうために 3

壁新聞はレイアウトで決まる!!

◎レイアウト (わりつけ)

…紙面のどこに、どの記事をおくか?

★「よい」「わるい」のきまりはない。

★「読みやすさ」を第一に決める。読者を迷わせないこと。

例) 小さい紙に記事を書き (下書きでもOK)、紙面上で仮に置いて「読みやすい」レイアウトを工夫できる。

22

22

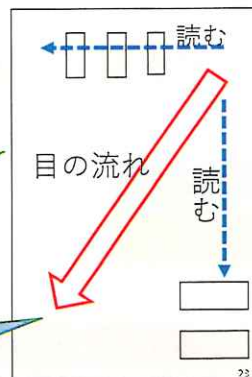
目の流れはななめ!!

目の流れに合わせて

レイアウトを工夫しよう!

2つの読む方向 (青線) が
あるよ😊

2つが合わさって
目はななめに進むんだ😊



23

23

目の流れを生かそう

目の流れは「X字型」

力点1 ⇒ 力点2 ⇒ 力点3 ⇒ 力点4 ⇒ 力点5

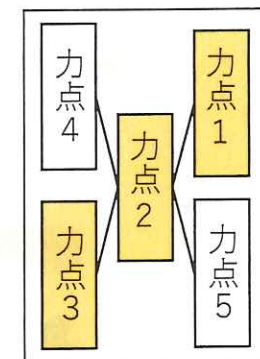
なので、

「力点1」…一番大事な記事

「力点4」「力点5」…目立たない

いちばん読んでもらいたい記事

…あなたはどこに書きますか?



24

24

もっともっと読んでもらうために 4

アップとルーズで伝えよう!!

※4年生で学びます

ルーズ	アップ	
広い範囲 の様子		伝えられること
頭つきや視線 気持ち		伝えられないこと

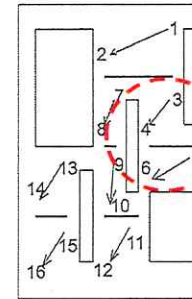
写真には
「伝えられること」と
「伝えられないこと」がある

写真を使う時
写真をとる時
アップとルーズを意識でき
るといいね。

25

『段(だん)ケイ』を入れると…。

Figure A



左の新聞で目の流れ3～6を追うと...

★見出し・カコミ等にぶつかると右下へ。

★段ケイにぶつくと右下へ。

この線が「段ケイ」
・ ・ 目の流れを決めます。

26

26

『段ケイ』を入れないと…

Figure A

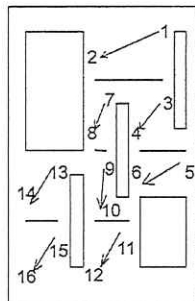
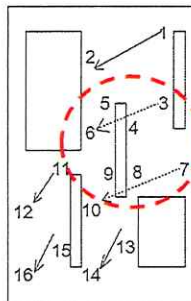


图 B



図B（『段ケイ』なし）
では見出しを飛び越えて
読み進むことができる。

「段ケイ」をうまく
使おう。

27

27

見出しのコツ

スペース（間）は
思い切ってとる。

見出しで読者を引きつけて、本文を読ませられたら
大成功！

73

28

